

フォークリフト運転技能講習受講報告

フィールド科学系部門 生物生産技術班 森井 崇光

1. はじめに（目的等）

農場で飼育管理されている家畜に対して給与する飼料はフレコンバックやパレットによって梱包されており、これらの飼料を運搬するにはフォークリフトの操作は不可欠である。そこで今回は広島クレーン学校にて行われているフォークリフト運転技能講習に参加してフォークリフト運転技能の資格を取得することを目的とした。

2. 期間・場所

期間：令和2年8月3日～8月4日

場所：広島クレーン学校

3. 参加者等

広島クレーン学校 学科 20名

広島クレーン学校 実技 8名

4. 研修内容

学科講習

1. フォークリフトに関する基礎知識
2. 原動機、走行装置の構造・機能
3. 走行装置の運転操作
4. 荷役に関する装置の構造及び機能
5. 荷役装置の運転操作
6. 点検・整備
7. 安全装置及び安全の心得
8. フォークリフトの運転に必要な力学に関する基礎知識
9. 関係法令
10. 学科試験(1時間30分)

実技講習

フォークリフトの操作

実技試験(2時間30分)

5. まとめと感想

学科ではフォークリフトの基礎知識から操作方法、原動機の構造や関係法令などフォークリフトを操作するにあたって必要な基礎的な知識の講習を受けた。実技では実際にフォークリフトを操作して作業を行った。フォークリフトの操作自体は非常に簡単ではあるが荷役機械であり操作を誤ると大きな事故になることは大いに考えられる。毎日の作業の中で基礎的なことを心掛けて事故なく操作できるようになれるように努めようと考えた。